

PRESS RELEASE

築山有城個展 material:cashew

2013.9.27FRI-10.20SUN



このたび、AU HASARD では5年振りの展覧会として、神戸を拠点に活動する彫刻家 築山有城の個展を開催致します。近年の立体作家の多くは自らのイメージを具現化するために最適な素材を選び、作品に起こすというアプローチを取りますが、築山の制作方法まったく異なります。彼にとって、素材そのものの特性を生かし、いかに面白く心躍るものに仕上げるかが最大の関心事であり、素材と真っ向から向き合い、対話し、格闘する中で生まれてくるものが作品なのです。その姿勢は“立体作家”ではなく、まさに“彫刻家 / Sculptor” といえます。

時には、真夏の猛暑の中両手で抱える程の丸太を金槌と鑿だけで僅か数センチの太さまで削り、時には幅4メートルを超える巨大な板を鉛筆の筆致のみで埋め尽くし、また、時にはペンキの塗布と研磨を限りなく繰り返すというその偏執的な制作方法から生み出される作品群。それらは一見シンプルに見えますが、作家による膨大な手間と時間の結晶に他なりません。

今回、築山が素材として選んだのは「カシュー」。カシューとは漆科の植物であるカシューナッツの殻から抽出される油を原料とするいわゆる「代用漆」です。漆に似た質感と光沢を持ちながらも、比較的安価で漆のようにカブれることがないため、美術大学の実習等に使われてきましたが、その耐久性から近年では家電や自動車、デジタル機器等の塗装に広く用いられています。築山はカシューを塗料としてではなく素材としてとらえ、その多様な色彩や高い粘度という特性を彫刻作品に落とし込み、AU HASARD の独特の空間を変容させることに挑戦します。

これまで東京を活動の拠点とする作家を紹介してきた AU HASARD にとっても地方の作家と協働することは初めての試みであり、異なる地域間の芸術文化交流という観点からも非常に意義深いことだと考えております。

本展の周知広報にご協力いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

AU HASARD [オ・アザール]

世田谷の住宅街に位置するアートスペースです。主宰 / ディレクター御厨斗夜子の自宅の一部を改装し、ガレージと室内空間、サンクンガーデン (地下庭園) の3つの空間を持つ特異な構造のギャラリーとして 2000 年にオープンしました。才能のある若手作家にスペースを提供することで、この空間でしか出来ない質の高い展示をおこなうことを設立当初からの基本理念として活動しております。



築山有城 個展 [マテリアル:カシュー] YUUKI TSUKIYAMA EXHIBITION [material:cashew]

会場: AU HASARD [オ・アザール]

158-0082 東京都世田谷区等々力 2-15-17

* 東急大井町線尾山台駅徒歩 4 分

会期: 2013 年 9 月 27 日 (金) - 10 月 20 日 (日) * 金・土・日・祝のみオープン

13:00-19:00

オープニングレセプション 9 月 28 日 (土) 18:00-

* 初日ではありませんのでご注意ください

照明協力: 東京都市大学 小林研究室

展示撮影: 川本聖哉

企画協力: TEZUKAYAMA GALLERY

協力: C.A.P. (芸術と計画会議)

助成: 公益財団法人 朝日新聞文化財団

お問い合わせ: TEL 03-3705-9262

E-mail mikuriya@tc4.so-net.ne.jp

AU HASARD 
LE HASARD ET LA NÉCESSITÉ



築山有城 つきやまゆうき

2000 京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業
2009 年より The Conference on Art and Art Projects(C.A.P.) 理事

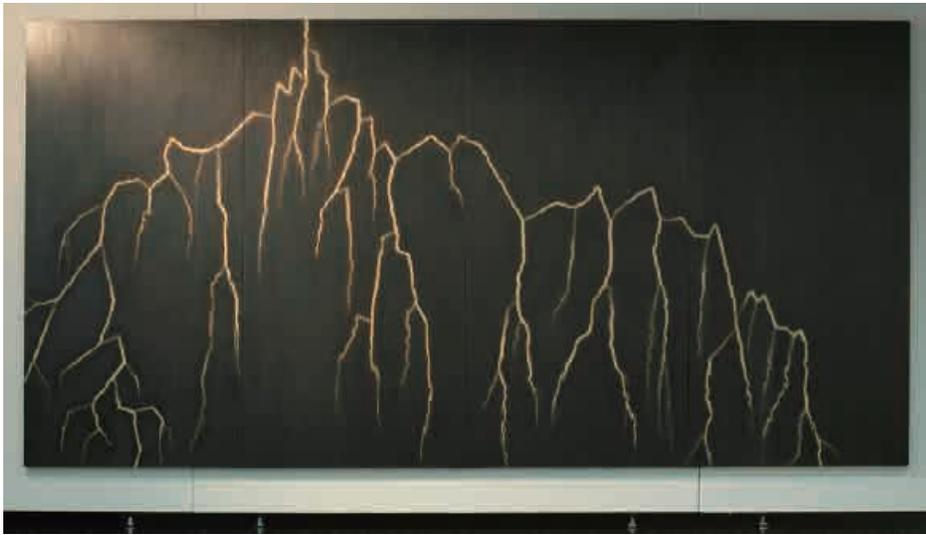
近年のおもな個展

- 2011 ギャラリー島田 (神戸)
- 2012 ひとり Drawing Exhibition (神戸アートビレッジセンター)
TEZUKAYAMA GALLERY (大阪)
- 2013 ART OSAKA 2013 (ホテルグランヴィア大阪)

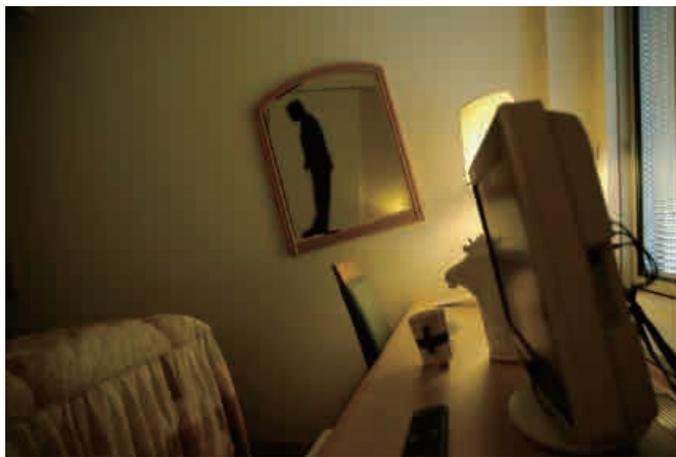
近年のおもなグループ展、アートフェアなど

- 2011 帰ってきたりったいぶつぶつ展～現代作家による立体アート～ (Bunkamura Gallery 東京)
record of doing ニコールシュミットの仕事+築山有城 キューブ (msc GALLERY 京都)
EMERGING DIRECTORS' ART FAIR 「ULTRA 0 0 4」 (SPIRAL 東京)
Drawing Exhibition vol. 0 2 「ドローイングの距離」 (CAP STUDIO Y 3 神戸)
- 2012 ART FAIR TOKYO (東京国際フォーラム)・2 0 1 3 年も
ART KYOTO (京都国際会館)

これまでの作品



天地雷根
鉛筆, 合板
238x472x4.7cm 2010



個展風景 ART OSAKA 2013 (bowing 6322 / インスタレーション)



timeline -river- アクリル, カシュー, パネル 2013